

量子ビーム連携ミニワークショップ
「機能性材料研究会」

令和6年10月12日(土)~13日(日)
広島大学 東広島キャンパス WPI棟2階セミナー室

【プログラム】 (案)

10月12日(土) (発表20分+質疑応答10分)

10:00-10:15 井上 克也 (広大)

はじめに

10:15-10:45 水口 将輝 (名大)

ナノ超構造がもたらす熱・スピン機能

10:45-11:15 藤田 全基

中性子スピン偏極物性科学の開拓

11:15-11:45 渡邊 功雄 (理研)

機械学習で変革する次世代の μ SRデータ解析

11:45-12:15 工藤 一貴 (阪大)

三角形・ハニカム・カゴメネットワークを持つ超伝導物質の開発

12:15-13:45 お昼

13:45-17:00 自由討論

10月13日(日) (発表20分+質疑応答10分)

9:00-9:30 下村 浩一郎 (KEK)

電磁トラップを利用したミュー粒子の質量と磁気モーメントの精密測定と新物理探索

9:30-10:00 二宮 和彦 (広大)

エキゾチック原子形成における化学的環境の影響とパイ中間子原子の利用可能性

10:00-10:30 高野 俊輔 (早大)

キラリティが誘起する熱と力学の交差輸送現象

10:30-11:00 大石 一城 (CROSS)

量子ビームを用いたオペランド測定による電池材料研究

11:00-11:30 大島 勇吾 (理研)

三角格子を有する分子性ダイマーMott絶縁体の磁性

11:30-12:00 石井 賢司 (量研機構)

共鳴X線非弾性散乱による磁気励起観測

12:00-13:30 お昼

13:30-17:00 自由討論